

2025年 3月1日改訂(第7版)**

届出番号：13B3X00355000002

2023年 1月1日改訂(第6版)*

器55医療用洗浄器

一般医療機器 手動式生体用洗浄器 34630000 (JMDNコード)

ハナクリーン α

【禁忌・禁止】*

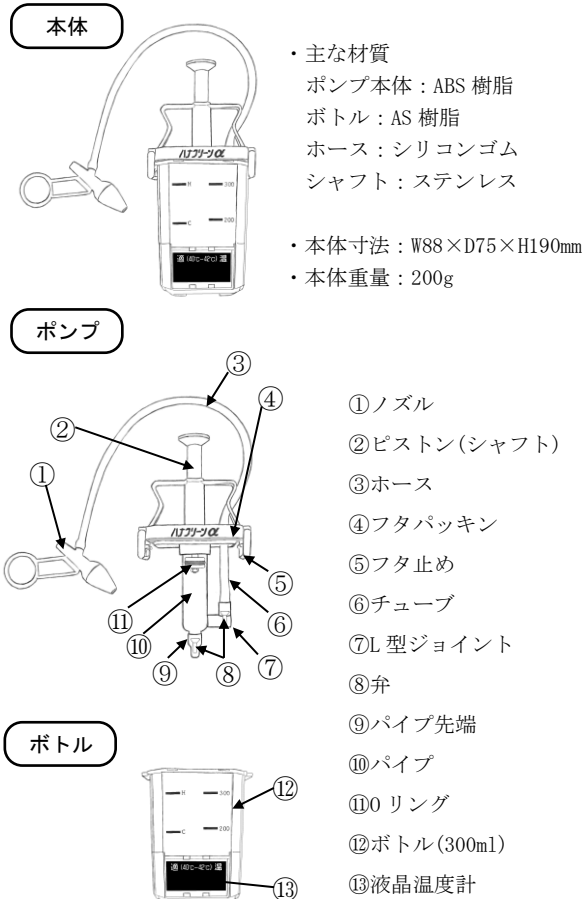
- ・洗浄後に鼻をかむ必要があるため鼻が充分にかめない方は使用しないでください。
- ・風邪をひいている時は中耳炎を起こす可能性があるため使用しないでください。
- ・鼻の炎症(鼻づまり等)のひどい時、耳に疾患のある時は医師に相談の上使用してください。
- ・耳に痛み(圧力)を感じる時は水圧を弱めにしてください。また改善しない時は使用を中止してください。
- ・使用中や使用後に異常を感じた時は使用を中止してください。

◎お子様が使用される際

- ・保護者の指導の下で使用してください。
- ・鼻を充分にかめないお子様は使用しないでください。
- ・風邪をひいている時、鼻づまりのひどい時は使用しないでください。
- ・鼻や耳に疾患のある時は医師に相談の上使用してください。

【形状、構造及び原理等】*

1. 構成*



2. 原理

ボトルに300mlの洗浄液を入れて本体のピストンを押す事によりノズル先端の3つの穴から水流が出る。ピストンを押す力により水圧の調節が可能。

3. 付属品

《サーレMP(30包入)》



- ・洗浄液の濃度を調節する為に1回分(300ml)に1包を入れて使用する。
- ・成分：塩化ナトリウム・メントール・ペパーミント

【使用目的又は効果】

鼻腔内の洗浄

【使用方法等】*

《準備する》*

初めて使用する時は本体を中性洗剤でよく洗い、ポンプ内部を通水してください。

- ①ポンプをボトルから取り外します。給湯器(湯沸かし器)などで、約40℃のお湯を300mlラインまで注ぎます。
※水温調節メモリを使う場合
①Cまで水を入れます。
②Hまで熱湯を注ぎ足します。
- ②ボトルの正面にある温度計で、適温(約40℃)であることを確認します。
※熱いと感じる場合は38℃くらいで使用してください。
- ③付属の「サーレMP」を1包入れます。
- ④上下にしっかりとかき混ぜます。
※均一に混ぜないと痛みの原因となります。
- ⑤ポンプをボトルに戻して、フタ止めでしっかり固定します。

《洗浄する》*

洗面所や浴室で行うか、洗面器を用意してください。

洗浄液が出るまでピストンを数回押してください。

- ⑥ノズルを鼻にあて、前にかがみます。
- ⑦「エー」と発声しながらピストンを下まで押して洗浄します。左右の鼻を5プッシュずつ交互に洗浄液が無くなるまでくり返します。

《洗浄後は》*

⑧鼻をかむ

洗浄後は鼻を片方ずつやさしくかんで、鼻に残った洗浄液を出します。

※耳の痛みや中耳炎の原因となるため、鼻は強くかまないでください。

- ⑨鼻に残った洗浄液の出し方
約10秒真下を向きまします。
そのまま約5秒ずつ左右を向きまします。
この動作を2～3回くり返します。
※洗浄液が鼻の奥に残ることがありますが、自然に排出されるので心配ありません。
- ⑩本体を洗ってください。

【使用上の注意】**

①使用前の注意**

- ・洗浄する際は必ず付属のサーレMPを使用してください。また洗浄液にアロマオイルや殺菌剤など他の成分は入れないでください（鼻粘膜への悪影響や本体の故障を防ぐため）。
- ・熱湯を扱う際はやけどに気を付けてください。
- ・洗浄液の温度が44℃以上の場合はやけどをする可能性があるため注意してください。
- ・原則として本人以外は使用しないでください。本人以外が使用する場合は器具を洗浄し、消毒してください（感染症予防のため）。
- ・洗浄は洗面所などで前かがみになり衣服を濡らさないように注意して行ってください。

②使用時の注意*

- ・鼻粘膜を傷つけるのでノズルを鼻の奥まで入れないでください。
- ・水圧を強くしすぎると耳が痛くなるので注意してください。
- ・耳が痛くなったり、むせたりしないよう必ず発声してください。
- ・洗浄液は一度で使い切り、残った場合は捨ててください。
- ・慣れるまでは弱めの水圧で洗浄してください。

③本体の扱いについての注意*

- ・耐熱素材ではないので熱湯（煮沸）消毒はできません。電子レンジや食洗器も使用できません。
- ・温度計は38～44℃以外では表示されません。また、熱湯につけると破損するので注意してください。
- ・水が入った状態で本体を傾けるとポンプとボトルの間から水が漏れるので注意してください。

【保管方法及び有効期間等】*

◎長期間使用しない時*

- ・本体をよく乾燥させ、直射日光や高温多湿を避けて保管してください。
※ホース内などに水分が残っているとカビやサビの原因になります。
- ・使用を再開する時は本体を洗い、必ず消毒してください。
- ・標準的な使用期間の目安
ハナグリーンα 本体：5年〔自己認証による〕
サーレMP：5年〔自己認証による〕

【保守・点検に係る事項】**

◎使用後のお手入れ(毎回)*

- ①中性洗剤でノズルと全体を洗い、水でよく洗い流します。
- ②ボトルに1/3くらい水を入れ、ピストンを押して内部の洗浄液を洗い出し、水分が取り除けるまで空押しします。
- ③ポンプとボトルに分けて自然乾燥させます。

◎消毒方法（月2回）**

水垢やカビ予防のため、市販の塩素系消毒剤（次亜塩素酸ナトリウム）でつけ置き消毒してください（つけ置き時間の目安は30分です）。

※本体は熱湯（煮沸）消毒できません。またシャフトなどの金属部分はつけ置きできません。

<ポンプの各部品>

- ・ポンプから外した部品のみを完全に沈めて消毒してください。
- ・※パイプは先端、L型ジョイントを外さずに消毒してください。外すと弁の紛失や故障の原因となります。

<ボトル>

温度計を外すと細部まで効果的に消毒できます。

◎部品交換*

取扱説明書「お手入れ編」を参照してください。

- ①1年に1回は<ノズルホース交換セット>を交換してください。
ノズル・ホース・チューブの内部はカビの心配があるため。
- ②3年に1回は<パイプ交換セット>を交換してください。
パイプ内部のカビやOリングの劣化の心配があるため。

◎パイプ・Oリングのお手入れ(月1回)*

ピストンの動作がスムーズになります。

- ①チューブの下側を上へ引いて外します。
※L型ジョイントが外れると弁を紛失するおそれがあるので注意してください。
- ②パイプを左に止まるまで約45度回し下に引き抜きます。
- ③パイプ内部とOリング、シャフトの汚れを柔らかい布などで拭きます。
- ④米粒大の白色ワセリン(別売)を綿棒にとり、Oリングに薄く塗ります。
※白色ワセリンを塗らないとピストンの動作が悪くなります。
- ⑤パイプを挿し込み右に止まるまで回し、チューブをしっかり取り付けます。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売業者

名称：株式会社 東京鼻科学研究所
住所：東京都目黒区鷹番2-10-7
電話番号：03-3792-2460

製造業者

名称：株式会社 東京鼻科学研究所
住所：東京都目黒区鷹番2-10-7
電話番号：03-3792-2460

発売業者

名称：株式会社 ティー・ビー・ケー
住所：東京都目黒区鷹番2-10-7
電話番号：03-3792-5080

【部品・修理・その他のお問い合わせ】

株式会社 鼻ケアサポート
〒152-0004 東京都目黒区鷹番 2-10-7
TEL 03-3792-6407 FAX 03-3792-1323
受付時間 9:00～17:30(土 日 祝日を除く)

**使用方法・お手入れ方法は取扱説明書もご覧ください。
また、詳細はホームページの動画で見られます。**

